

市長定例記者会見事項書

と き 平成24年12月21日（金）11時00分～
ところ 庁議室（市本庁舎4階）

○美杉小学校裏山の段差対策工事終了に伴う教育活動の再開について

○津市長が選ぶ平成24年市政の10大ニュースについて

定例記者会見 平成24年12月21日(金) 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
危機管理部 防災室 (電話229-3104)	防災室長 佐藤 昭人
教育委員会事務局 学校教育課 (電話229-3245)	学校教育課課長 長井 一哉

美杉小学校裏山の段差対策工事終了に伴う教育活動の再開について

平成23年10月に発生した美杉小学校の裏山段差対策については、三重県津農林水産商工環境事務所から地すべり防止対策である抑止杭や排水ボーリングの工事が終了し、安全が確保された旨の連絡がありました。

これを受けて、平成25年1月8日から始まる三学期より、本来の校舎である美杉小学校にて教育活動を再開します。

記

1 これまでの経過

日程	内容
平成23年10月 5日(水)	美杉小学校の裏山で段差を発見
〃 10月 6日(木)	津市教育委員会事務局による現地確認
〃 10月 7日(金)	津市危機事象対策推進会議を設置
	小河副市長(当時)による現場確認
〃 10月 7日(金) ～14日(金)	美杉中学校の校舎を利用して、美杉小学校児童の授業を実施
〃 10月10日(月)	知事に対して早期の工事着手を要望
	三重大学大学院生物資源学研究 酒井俊典教授による現地調査を実施
〃 10月15日(土)	地すべり監視システムによる監視を開始
〃 10月17日(月)	旧太郎生小学校校舎を利用し、授業開始
〃 11月15日(火)	危機事象対策推進会議を廃止し、美杉小学校裏山段差対策推進会議を設置
平成24年 3月16日(金)	小学校裏山の段差に動きがないことを前提に、当日、万全の危機管理対応策を講じたうえで、美杉小学校校舎において卒業証書授与式を実施

2 三重県による美杉小学校裏山段差対策工事

日程	内容
平成24年 4月24日(火) ～11月19日(月)	・第1期工事(立木伐採、仮設道路設置、廃土工事等) ・工事費 35,526,750円(税込み)
〃 7月10日(火) ～12月20日(木)	・第2期工事(鋼管杭工、排水施設工等) ・工事費(当初契約金額) 120,330,000円(税込み)

3 教育活動再開に向けての準備作業(概要)

日程	内容
平成24年12月12日(水) ～21日(金)	美杉小学校敷地及び校舎内の環境整備
〃 12月18日(火)	地元自治会及び関係者への経過説明
〃 12月19日(水)	保護者宛てに美杉小学校での教育活動再開に係る通知を発送 三重県による地域住民説明会を実施
〃 12月25日(火) ～26日(水)	旧太郎生小学校から美杉小学校への引越し作業

4 本日以降の美杉小学校の行事等

日程	内容
平成24年12月21日(金)	二学期終業式(旧太郎生小学校校舎で実施)
平成25年 1月 8日(火)	三学期始業式(美杉小学校校舎で実施)

美杉小学校及び工事箇所位置図

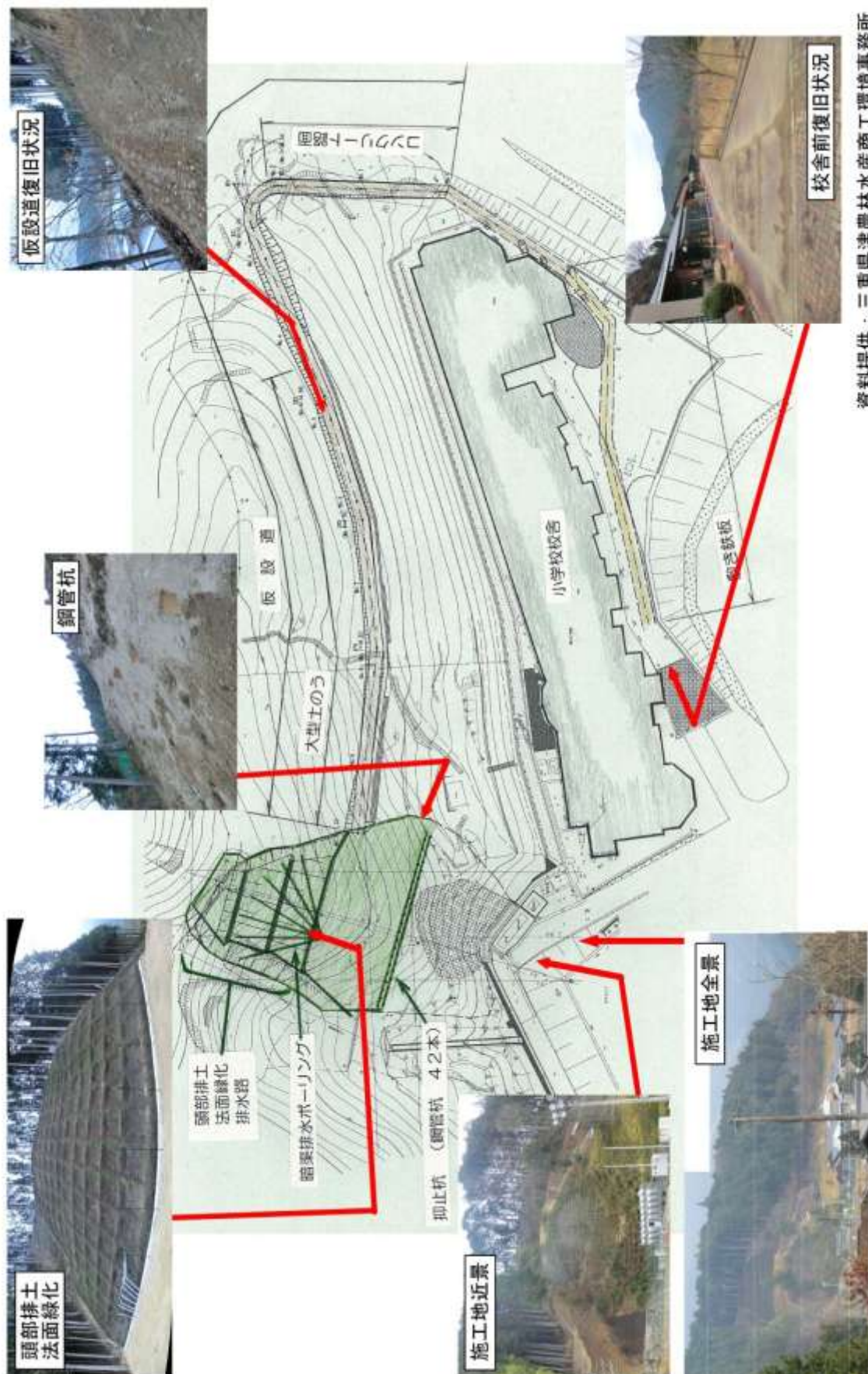
【美杉小学校位置図】



【工事箇所位置図】



美杉小学校裏山段差対策工事写真



資料提供：三重県津農林水産商工環境事務所

美杉小学校裏山段差に係る現地写真



着工前（平成23年10月6日撮影）



現在（平成24年12月17日撮影）

定例記者会見 平成24年12月21日（金）11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
政策財務部 政策課 (電話229-3101)	政策課長 山下 佳寿

津市長が選ぶ平成24年市政の10大ニュースについて

- 1 吉田沙保里選手の活躍 市民をあげて応援・祝福
～オリンピック3連覇と世界選手権10連覇を合わせ、世界大会13連覇達成、
国民栄誉賞受賞～
- 2 沿岸地域標高マップの全戸配布、津波浸水予測地域内等の主要な市道上の
カーブミラー等への海拔表示 ～災害対応力強化集中年間～
- 3 地域医療体制の充実に向け、県立一志病院で津地域医療学講座を実施
- 4 津市まちづくり振興基金を活用し、小学生の通院費の医療費助成を拡充
- 5 津市とパリ地域経済開発局並びにジュネーブ州産業振興機構との経済交流に関
する協定締結
- 6 津市まん中老人福祉センターと津市障がい者相談支援センターの移転開設
- 7 台風第4号・第17号で被災
- 8 棕本小学校、雲林院小学校、安西小学校を再編整備し、芸濃小学校としてスタ
ート
- 9 市民とともにまちづくりを考える新たな手法としてオープンディスカッション
を開催
- 10 本庁舎1階ロビー等を活用したシティプロモーションの展開と政策広報の充実



津市長が選ぶ 平成24年市政の10大ニュース



平成24年12月21日

津市長 前葉泰幸



1 吉田沙保里選手の活躍 市民をあげて応援・祝福

～オリンピック3連覇と世界選手権10連覇を
合わせ、世界大会13連覇達成、国民栄誉賞受賞～



時事通信社

8月10日（現地時間 9日）ロンドンオリンピックで3大会
連続の金メダル獲得

市民応援観戦会を開催

8月28日 吉田選手を迎え市内で凱旋パレード（聴
衆5万5千人）、歓迎セレモニーを開催

9月29日（現地時間28日）世界選手権で10連覇、オリ
ンピックと合わせ、世界大会で13連覇を達成

11月 7日 三重県初の国民栄誉賞を受賞

12月16日 吉田沙保里選手国民栄誉賞受賞県民報告会

【今後の取組】

レスリングをはじめ、競技
スポーツの普及振興



市内凱旋パレード

吉田沙保里選手市民応援観戦会





2 沿岸地域標高マップの全戸配布、津波浸水予測地域内等の主要な市道上のカーブミラー等への海拔表示 ～災害対応力強化集中年間～

津市沿岸地域標高マップ



カーブミラー等への
海拔表示



福祉避難所に関する
協定調印式

- 5月～7月 津波浸水予測地域内全ての避難所及び一時避難場所60箇所へ海拔表示を実施
- 7月16日 「津市沿岸地域標高マップ」を作成し全戸配布
- 7月～10月 津波浸水予測地域内や沿岸部の主要市道上のカーブミラー164箇所へ海拔表示を実施

【その他の主な取り組み】

- 2月16日 福祉避難所として52施設と協定締結 (12/1現在 53施設)
- 3月 7日 津波避難ビルに民間ビル3施設指定
- 5月17日 津波避難ビルに市有施設17施設指定
- 6月 1日 津波避難ビルに市有施設3施設指定
- 10月 9日 上富良野町との災害時情報発信相互協定締結
- 10月23日 津波避難ビルに民間ビル3施設、津波避難協力ビルに5施設指定
- 12月17日 津波避難ビルに民間ビル2施設、津波避難協力ビルに1施設指定

【今後の取組】

津市地域防災計画の大改訂





3 地域医療体制の充実に向け、県立一志病院で津地域医療学講座を実施

8月27日 津市・三重大学・三重県の三者間で「寄附講座の設置に関する協定」を締結し、三重大学に寄附講座を設置。

【主な内容】

県立一志病院等に医師3人を派遣。

白山、美杉地域等の住民や診療所医師の高齢化を踏まえた、総合診療・家庭医療などの将来的な地域医療体制の研究等。



寄附講座設置協定書の調印式

【今後の取組】

保健・医療・福祉などが連携した全国に先駆けとなるモデル的な地域医療・救急医療体制の充実



4 津市まちづくり振興基金を活用し、 小学生の通院費の医療費助成を拡充

乳幼児医療費を子ども医療費に改め、新たに小学校1年生から小学校6年生の通院費用を助成。

助成拡大に伴う財源確保には、津市まちづくり振興基金を活用。

【実施時期】 平成24年7月1日

【対象者】 約1万5千人



制度改正前						
名称	乳 幼 児		小 学 生		中 学 生	
	通院	入院	通院	入院	通院	入院
乳幼児医療費	○	○	—	—	—	—
子ども医療費	—	—	—	◎	—	◎

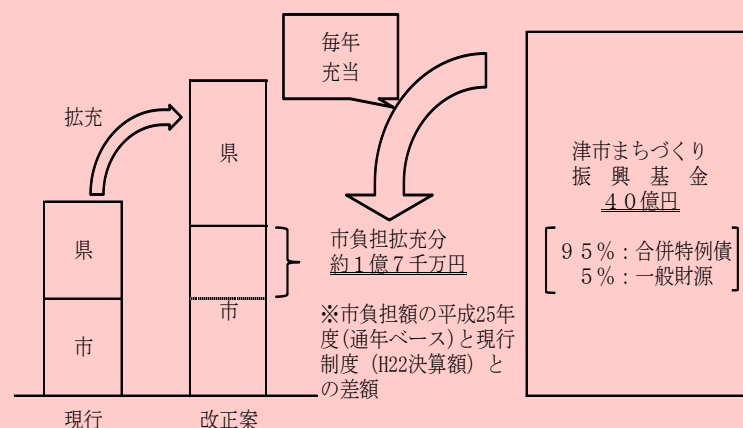


制度改正後						
名称	乳 幼 児		小 学 生		中 学 生	
	通院	入院	通院	入院	通院	入院
子ども医療費	○	○	◎※1	◎※1	—	◎

○県補助あり

◎津市単独事業（※1 平成24年9月より県補助あり）

津市負担額に毎年、津市まちづくり振興基金を充当



【今後の取組】

医療費の助成事業の継続



5 津市とパリ地域経済開発局並びにジュネーブ州産業振興機構との経済交流に関する協定締結

市単独では初となる欧州へのビジネスミッション派遣を実施。
定期的な情報共有や人的交流をはじめ、技術交流や共同開発の機会の創出、関連産業などの分野における経済交流の促進を行う産業協力協定を締結。

11月20日（日本時間 21日）
パリ地域経済開発局（ARD：Agence Régionale de Développement Paris Île-de-France）との協定調印

11月21日（日本時間 22日）
ジュネーブ州産業振興機構（OPI：Office de Promotion des Industries et des Technologies）との協定調印

【今後の取組】

協定を新しいステップとした、市内中小企業への国際的な経済交流のサポートによる新規事業の創出と事業の拡大



パリ地域経済開発局との協定（フランス）
※同開発局局長シャビール・アンジャール
ペール（Sabine Enjalbert）氏（写真右）



ジュネーブ州産業振興機構との協定（スイス）
※同機構代表のピエール・フランソワ・アンジェ（Pierre-François Unger）氏（写真左）





6 津市まん中老人福祉センターと津市障がい者相談支援センターの移転開設



津市まん中老人福祉センター



津市障がい者相談支援センター

11月1日

津市丸之内老人福祉センター、津市障がい者相談支援センター（津市社会福祉センター内）を津センターパレス3階へ移転。

津市まん中老人福祉センター、津市障がい者相談支援センターとして開設。

【整備スケジュール】

内容	年度	24										25							
		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8				
市役所事務所部分 （スポーツ文化振興部）移転		●	メッセウイング・みえへ																
老人福祉センター・障がい者相談 支援センター入居部分工事						→													
中央公民館入居部分工事																			→
児童館入居部分工事																			→

【今後の取組】

津市中央公民館と津市まん中児童館の移転
開設



7 台風第4号・第17号で被災

台風第4号及び第17号により、人的被害をはじめ、住家、道路、河川、農地などで大きな被害。

6月19日 台風第4号による災害復旧箇所

河川：志やはみ川（護岸決壊）等
道路：市道笠取線（路肩決壊）等

復旧箇所：44箇所
被害総額：約1億円

【台風第4号による被害】



河川の護岸決壊（美杉町八知地内）

9月30日 台風第17号による災害復旧箇所

河川：中の川（護岸決壊）、中ノ畑川（護岸決壊）等
橋りょう：家所高座原線新橋（橋りょう損壊）等
道路：市道桂原笠取線（法面崩壊）、市道石山忍田線（法面崩壊）等
農地：片田長谷町（田畦畔崩壊）
農業用施設：産品ため池（法面崩落）
林道：林道経ヶ峰線（路面崩壊）

復旧箇所：1,019箇所
被害総額：約11億円

【台風第17号による被害】



橋りょうの損壊（美里町家所地内）

【今後の取組】

国や県と連携した復旧工事の早期完了

台風災害による復旧経費

（単位：千円）

	H24年7月補正 予算(専決)	H24年10月補 正予算(専決)	H24年12月補 正予算(案)	計
台風第4号	95,792	-	-	95,792
台風第17号	-	362,955	580,565	943,520
計	95,792	362,955	580,565	1,039,312



8 棕本小学校、雲林院小学校、安西小学校を再編整備し、芸濃小学校としてスタート



芸濃小学校の開校式

3月23日 棕本小学校閉校式
3月24日 安西小学校閉校式
3月25日 雲林院小学校閉校式
4月 1日 3校が統合
4月 6日 芸濃小学校開校式
児童数300人で新たにスタート



新たにスタートした芸濃小学校
(旧棕本小学校)

【今後の取組】

一志地域における小学校の再編に向けた校舎や通学対策などの教育環境の整備





9 市民とともにまちづくりを考える新たな手法としてオープンディスカッションを開催

市民の皆さんとともにまちづくりを考える新たな手法として、意見やアイデアを気軽に自由に意見交換するオープンディスカッションを開催。

5～10月 中心市街地活性化をテーマに開催（全7回）

11月16日 津市の中心市街地活性化に向けた提言書がコーディネーターの三重大学西村訓弘教授から市長へ提出

5～ 8月 津市独自の幼保一体化をテーマに開催（全2回）

10月16日 津市総合計画後期基本計画（案）に関するオープンディスカッション開催（津市総合計画審議会主催）

【今後の取組】

様々な分野においてオープンディスカッション手法を展開



中心市街地に係る
オープンディスカッション



幼保一体化に係る
オープンディスカッション



総合計画後期基本計画（案）に関する
オープンディスカッション





10 本庁舎1階ロビー等を活用したシティプロモーションの展開と政策広報の充実



本庁舎1階ロビーに大型スクリーンを設置

- 6月12日 本庁舎1階ロビーを活用し、津市PRコーナー設置
- 8月28日 本庁舎1階ロビーに大型スクリーンを設置

地元テレビ、ケーブルテレビ、広報津、ウェブサイトを活用した政策広報の充実

- 4月1日 広報津「市長コラム」連載開始
- 6月1日 広報津「シロモチくんとゴーちゃんが語る津市政」連載開始
- 7月2日 市ホームページに「市長対談」を開設し、対談の様子を動画と文章で公開

※市長自らテレビ出演、市民に分かりやすい市政の情報発信



本庁舎1階ロビーにて



「シロモチくんとゴーちゃんが語る津市政」
(広報津：2012年6月1日号初登場)

【今後の取組】

あらゆる情報発信手段を活用した情報量の増加

